



新年あいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます

平素より当協会の活動に御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、コロナ後の活動再開に際し、多くの皆様に御参加いただき、心より感謝申し上げます。

本市では現在、48カ国から2,621名の外国人が暮らしており、今後さらなる増加が見込まれます。日常生活における国際化を実感される方も多いことでしょう。



当協会は、都城市国際交流センターを拠点に、外国人住民の皆様への支援を強化しております。通常の相談窓口に加え、第2・第4日曜日、さらに昨年12月からは第2・第4木曜日の夜間窓口(20時まで)を開設し、御利用いただいております。

その他にも、国際交流イベントの開催や生活情報の発信など、多文化共生と国際理解の促進に努めてまいりますので、皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本年も、皆様方にとって実り多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

一般社団法人 都城国際交流協会
代表理事 西田員敏

～協会からのお知らせ・インフォメーション～

◇日本語ボランティア・スキルアップ講座を開催します

この講座は、協会で開催している日本語れんしゅう会で現在活動中の日本語支援者(日本語ボランティア)向けの講座ですが、以下の対象者に限り受講者を募集します。

日時：令和7年2月26日(水)10:00～12:00

会場：都城市役所北別館2階 共有会議室
(日本語れんしゅう会を開催している部屋)

講師：嶋田 和子先生
(アクラス日本語教育研究所 代表理事)

内容：テキスト「できる日本語」を教材にして、週1回程度開催される、日本語教室などに特化した使い方を学びます。

対象：協会の会員の方で、現在、都城市内で外国の方に日本語を教えている方。

定員：5名

※協会の日本語れんしゅう会のボランティアの方で、既に出欠のご方に日本語を教えている方連絡をいただいている方は申し込みの必要はありません。

問合せ・申込み：一般社団法人 都城国際交流協会
電話 0986-23-2295 FAX 0986-23-3223
E-mail mia@btvm.ne.jp



◇中華料理教室を開催しました。

都城市の国際交流員張麗霞(中国)さんによる中華料理教室を12月21日に開催しました。たくさんのご参加ありがとうございました。



◇MIA NEWSに記事を書きませんか

海外旅行記、海外留学体験記、ホストファミリー体験談、各国際交流・協力団体の活動など、国際交流・協力・多文化共生に関する記事を書いてみませんか。1200字程度で、写真1～2枚、文字数は1200字以下でもかまいません。また、それ以上書きたいという方はご相談ください。名前を掲載したくないという方も考慮いたします。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



～中国・成都マラソン大会参加と朋友との再会～

MIA会員 三浦孝道

2024年10月27日、中国四川省成都市で開催された「成都国際マラソン」に参加してきました。成都市は広い中国での位置を示す時に使われる「右を向いた鶏の絵のどの部分か?」で示すと、尾羽の付け根、お尻付近に当たります。福岡空港から上海まで約2時間、上海で乗り換えて約3時間、計5時間と結構遠い所です。人口は1,600万人を超え、東京よりも大きい大都市です。中国の歴史小説「三国志」に出てくる「蜀」の国です。歴史遺産が数多くある一方、産業や物流の拠点、近代的な建造物や最先端のハイテク産業などで栄え活気があふれています。四川盆地の中心にあって、周辺には広大な農地が広がり、日本でもパンダの故郷としても知られたところです。また、22年前、都城市の初代中国国際交流員の李彪さんの住む街でもあります。

今回、ここで開催されるマラソンに参加することになったのは、今年4月に李彪さんから参加しないか?とお誘いがあったからで、私にとっては5年振り3回目の参加、同じマラソン仲間でMIA会員の岩松妙美さんも誘いを受け、一緒にハーフマラソンの部に参加しました。

成都国際マラソンは、2017年に始まり、35,000人(フル・25,000、ハーフ・10,000)が参加する大きな大会です。今やロンドン、ニューヨーク、パリマラソン等と並ぶ都市型マラソンに発展、世界の50カ国以上の国から参加する国際大会になっています。都市型マラソンは世界のトップランナーと市民ランナーが同じコースを走る一般市民にとっては楽しみな大会です。今回もケニア、エチオピアのアフリカ勢21人のランナーが参加しており、高額の優勝賞金と自国での名声を得るための格好の大会となっています。



近年、中国のマラソン人口も急激に増え、参加資格を得るためには抽選に当選しなければなりません。私たちは幸い当選し、出発の日を待ちわび勇んで渡航しました。

二人の宿泊は立派な李彪さんのマンションに一人ずつ個室を提供してもらい、5日間ホームステイさせて頂きました。李彪さんは都城市国際交流員在任中、私が誘って始めたマラソンを帰国後もご夫婦で続けておられ、広い国内のあちこちのマラソン大会にご夫婦で挑戦され楽しまれています。7年前には日本の富士山マラソン(山梨県)にも参加され、一緒に走ったことがあります。今回は李夫妻と朋友のGご夫妻も青島(チンタオ)から参加、李さん夫妻とGさんはフル、G夫と

我々二人はハーフに出場しました。私は今回も手作りのマイゼッケンを作り、胸前にタイム計測のICチップ付大会ゼッケン、後ろに「目標=完走84歳」を中国語で書いたゼッケンを着けて走りました(写真)。中国のマラソンでは、年配のランナーが走っていると、後ろから追い抜いて行くランナーが「加油、加油!」と激励のエールを盛んに送ってくれます。このエールが凄く力になります。沿道の応援もしかり。より多くの応援を期待してこのようなゼッケンを作りました。なにしろ私は、35,000人のランナー中で84歳の最高齢者、完走出来るかもわからないランナーです。頑張るって完走出来るための応援が欲しい…!

結果、思惑通りだったが、予想外のことに、スタート前に何人ものランナーが私のマイゼッケンを見て、一緒に写真を撮らせてとスマホを向け、話しかけてきて、とうとう全くウォーミングアップをせずにスタート時刻が来てしまいました。さらに、走っている途中もランナーが写真や動画を取るため盛んにスマホを向けてきました。一緒に走るランナーや沿道からも沢山の応援を貰い、それを力に変えて、無事、制限時間内でゴールし、ずしりと重い完走メダルを首にかけて貰いました。この大会でもらう完走メダルにはいつも驚かされます。今年は観音開きになった二重構造の珍しいメダル、このアイデアは蜀の国の軍師「諸葛孔明」の奇抜な戦略の知恵を引き継いでいるなど、思ってしまうほど凝っている(写真)もので、多分、世界のマラソン大会で一番奇抜なメダルだろうと思います。

G夫人も岩松さんも私よりかなりはやくゴールし、私を待っていてくれました。フルを走った3人も良いタイムで完走!自分も完走の仲間に入れて良かったです。!

そして、しばらくするとG夫人がインスタに「三浦さんの走っている姿が動画でアップされている」と教えてくれました。翌日、私のスマホにも動画が送られてきて、初めて自分の走っている姿を見ました。何とも老人臭い走りだが年齢を考えると仕方ない。この動画が中国全土に拡散したと思うと少し恥ずかしい(もう少し格好よく走っているつもりなのに…笑)。

でも、この動画に沢山の「イイネ」が付き「コメント」が100件近くも寄せられていました。この動画をアップしたのは、中国では有名なインフルエンサーの女性ランナーらしい、さらに別のランナーも動画を



アップしていた。帰宅してコメントを全て閲覧してみたら次のようなコメントが沢山入っていた。(原文は中国語)

- * ワアオー！ お爺さん 頑張れ頑張れ！ 格好いい！ 私達のアイドルだ！・・・(笑)
- * 私たちが学ぶべき模範だ！ 精神が凄え～！ 鍛錬した身体に100歳問題はない！
- * お爺さんにまだ頑張れはあり得ない、参加することが勝利！ 走れる事は恵まれている！
- * 走ることは膝に悪い、お爺さんは何十年かかれば、もうしかしてあと30年して、114歳になれば、それがわかるだろう。(笑)
- * ランニングが膝に悪いという噂があるが、このお爺さんの元気な姿を見たら、これは事実には即していないとわかるだろう。

等々沢山の誉め言葉(?)を頂いた、一方次のような心配や自重を促す言葉もあった。

- * お爺さん、膝が悪い時にはどうするのだ
 - * もしかして年寄りには命がなくなるかも～
 - * お爺さん、万が一何かあれば面倒かけるかも～ 又こんなコメントも
 - * その年齢でどうして抽選に当たったのか？ 申し込んでも抽選に当たりませ～ん
 - * 抽選に当たったお爺さんを背負って走ろうかな～
 - * 退職金を持ってる人じゃないの？ 年金20万円くらい貰ってるネ?・・・(笑)
- レース中、沢山のランナーから日本人と知らず声をかけて貰い、拙い中国語の返事を聞いて日本人と判り、こんな年配者が遠い日本から参加していると驚かれたり、感心されたり、マラソンを走らなかった人からも沢山のコメントと、興味を持って見てもらっていたことにビックリしました。

※来月号に続きます。



「クリスマスツリー」

～都城市アメリカ国際交流員 セスさんによるアメリカ紹介～

クリスマスツリー。その言葉を聞くと、どんな言葉が頭に浮かびますか? 「綺麗」「アメリカ」「緑」「装飾品」など、いろいろ思い浮かぶかもしれませんね?

どんな印象が?

「イルミネーションを見に行く時、木に飾られているのはめちゃ綺麗」

「アメリカのものだから、あんまり知らん」

「英語圏者と一緒にクリスマスをお過ごしせば、楽しそうだから、いつか飾り付けてみたいものだ」と答えるかもしれません。

しかしながら、私に言わせれば、クリスマスの木はクリスマスの気です。

クリスマスツリーの種類や飾り方は多種多様で、組み立てる理由もそれぞれです。ご家庭によっては、ツリーが家族にとって特別な何かを象徴する大切な存在となることもあります。

例えば、

言葉では表しきれない、血の繋がりに産まれる家族への『愛』

共に過ごした時間と思い出を築き上げた友人との鉄のように固い『絆』

すでに亡くなったけれど、どこかで見守り続けてくれる大切な人からの『教え』

私の場合には、アメリカで、さまざまな場所に移り住んだ経験があります。そんな私にとって、組み立てたツリーは特別で、多くの思い出を象徴するものになりました。大学時代には、家族から離れていた、家族からの愛情を思い出すための小さな木でした。(あの頃のセスは、いかにも大学生らしく金欠だったね、笑)

日本に留学していた時には、寮の近くのレストランで組み立てられた木を眺めながら、日本で知り合った一生の友達とワイワイと過ごして、強い絆も一緒に作ったと感じました。

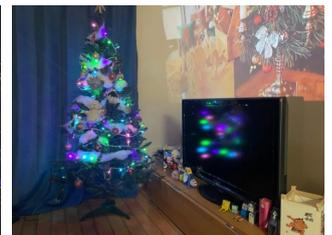
そして今年も、大切な人と今までで一番素晴らしいクリスマスツリーを完成させたと感じています。しかし、今年は物理的には独りぼっちになってしまい、去年亡くなった、私が失った2人のことを考えました。過去の彼らと今の周りの人々から受けた教えと愛を感じ、その最高の木をじっと眺めながら、私の心は静かにします。

クリスマスのツリーはそんなに心強いものですから。

木の下に置かれたプレゼントが何であったかは重要ではありません。私にとっては、嬉しく懐かしいクリスマス・メモリーは、いつも誰かと一緒にクリスマスツリーを組み立てた瞬間です。愛という気持ちを込めて、どのように木の飾りにてその愛を表現するかが、クリスマスにおいて不可欠な様子(気)だと思います。

皆様も、都城市のマルマルという所にある木などをよく見て、自分にとっての大切なものをよく改めて感じてみてください。そして、アメリカ式にお腹の限界まで七面鳥を食べて、新年を向かいに行きましょう。では、良いお年を。

アメリカでは、クリスマスツリーを飾る時期は、家庭次第で、3月まで飾り続けます。ちなみに、セスの実家では2月末までございます。



Rockefeller Centerという名高い広場のクリスマスツリーは、1月まで飾られています。

「子孫繁栄の象徴」

～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

モンゴルは遊牧の国で独自の文化が存在し、昔から伝わる風習や言い伝えなどが生活の中にたくさんあります。今回は現在も伝承されている子孫繁栄の風習を紹介したいと思います。

歩けるようになった赤ちゃんが、頭を床につけて、両足の間から何かを見ているようにすると「自分の弟(妹)を呼ぶ」という意味で、近いうちに次の子どもが生まれる可能性が高いという合図です。これは、めでたいもので、子孫繁栄の象徴となるものです。

その他にも、蛇の夢をみたら身近な女性で誰かが妊娠する、そして赤ちゃんを抱っこしているとき(おむ

つを履いていないとき)におしっこしてしまったり、または赤ちゃんの片方の靴を拾ったら、その女性はすぐに子どもができるという言い伝えもあります。



編集部より

皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。今年のお正月は、お天気も良くて穏やかな新年の始まりでしたね。

何よりうれしかったのは、年末年始のお休みがいつもより長かったことでしょうか!?長期休暇ということで海外で過ごされた方も多かったかもしれませんね。私はといえば、年末ぐらいは大掃除に励もうと思っていたのですが、わんこには大掃除なんて関係ありません!一生懸命お掃除している、我が家の愛犬アニーちゃんが、「ねえねえ、どうしてずっと家にいるの?家にいるなら遊ぼうよ～」と、てけてけてけて後をつけて回り、拳句の果てには「抱っこ～、抱っこ～」としがみついてくる始末。結果、アニーちゃんを抱っこしながら床を拭くはめに…まあ、普段、仕事であんまり遊んであげられないからしょうがないか、とアニーちゃん孝行に動んだお休みでした。

[亀谷]

皆さん、こんにちは。

今回もこりに『全国行ったつもりでぶらり旅コメント』つづけますよ---m(。)m

今回もおとなり県の鹿児島県に行ったつもりい---

鹿児島県といえば、歴史にちなんだスポットや観光地が多く、活火山である桜島や指宿温泉、屋久島や奄美大島などの世界遺産と、さつまいも、黒豚、黒毛和牛などの農畜産物も有名ですねよね～(かるかん、げたんはも美味しいですよ)。そんな鹿児島県の《かごつま弁》と《みやこんじよ弁》はよく似ていますし、同じものも多くあります。もったいないことを「あつらしい」と言ったり、すぐに、直ちに「いっきに」と言ったり、物の量が增えることを「いみった」、混ざったことを「げった」って言いますが皆さんわかりますかあー(´▽`)(笑)。ほかに「ひっ」のついた動詞もよく使います!!「ひっかぶい」「ひっぢぎれ」などがそうです。「ひん」を頭につけて「ひん曲がる」「ひんだれた」「ひん逃げた」(´ω´)とも言います。

いよいよ残りふたつん県になりました。おもしろい話をすっごつ気張っぢねえ(@_@;) [西畑]

みなさんこんにちは。明けましておめでとうございます。

昨年末は、椎葉に3日間帰省しました。椎葉に行くのは約8か月ぶり。氷点下5度以下の寒さを覚悟して行ったのですが、暖冬で日中も10℃近くあり、とても過ごしやすいかったです。

椎葉の冬は、雪の影響で食料を調達することが困難なことから、食材を冷凍してストックすることや保存食を有効に使うことが当たり前なのですが、特にお餅を食べる機会が多いように感じます。普通の丸餅は各家庭でたくさん作って、年間を通して食べる方も多ですし、かき餅といって、お餅を薄く切り、焼いておかきのようにしたものをお茶に浸して塩をかけて食べる文化があるんです。私は椎葉に住んでいても、あまり馴染めなかったのですが、お正月になると主人の実家での朝食は、まずお餅やかき餅を食べ、そこから普通の白ご飯とお味噌汁を食べるので、かなりお腹いっぱいになります。これも、昔から寒さに耐えるための知恵だったのかなと、椎葉を離れた今、感じるようになりました。でも私は、ねったばの方が好き!子どもも給食で食べたそうで、都城の郷土料理の味を少しずつ覚えていくみたいです。

それでは本年も、どうぞよろしくお願いたします。皆さんが楽しく健康に過ごせますように～☆彡 [中瀬]

12月中旬、西岳小学校で子供たちと一緒に、餅つきを体験しました。昔ながらの方法でついたお餅を食べて、一足早い正月気分を味わいました。杵と臼を使って、みんなで力を合わせて餅をつく、そんな体験は、私にとって子供の頃の懐かしい思い出です。私も小さな村で育ちました。子供の頃、年末になると、母の実家では餅つきをしていました。でも、その時の杵は、木ではなくて、故郷の特別な香りをしている竹を3、4本しっかり束ねて、作ったものです。熱い餅を触りながら、家族や親戚みんなでワイワイガヤガヤと過ごす時間は、今でも鮮明に覚えています。そして、その時に味わった、つき立ての餅の美味しさが忘れられず…。 [れいか]

…
……
……………

この一週間、上記の点は私の脳の状態を表しており、久々に真の休みを取ることができました。没頭しつつもポーっとして、やりたいことだけをやり、徹底的に自分の脳と心を休ませました。

普段の流れでは、ついに休みが取れると、旅行に出かけてしまうのですが、今回は9連休を活かして、何も困りごとや悩みごとを考えずに、ゆっくりと家で映画を観まくっていました。最近買ってきたスピーカーとDVDプレーヤーを既に持っていたプロジェクターに接続し、悲劇から産まれたヒーローたちや、「嘘も方便」をテーマにした悪役たちのストーリーにどっぷりと浸っていききました。

ホームシアター完成。

新世界、別世界、異世界、マーベルの多数の連動した世界(所謂マルチバース)、そして私しか入らない世界に入り込んでいきました。家に引きこもり、一番親友である「私」と一緒に、スツキリとした年末を過ごしました。

皆様にもお勧めします。今からでも、休みを取ってください。休み明けとなったばかりですが、ちゃんと休みました?真の休みでした?どうやって分かりますか?身体だけでなくメンタル的にも癒されましたか?自分自身と深く、面白い会話ができましたか?去年、自分へ優しくかった?

私的には優しくなかったです。だからこそ、今年は、家に引きこもり、何も心配せずに、ポーっと過ごしていた、「優しいセス」を忘れません。あのセスに教わったことを活かしながら、今年も前向きになり、真の休みを優先することで幸せより深い感情を探し続けます。

皆様も、新しい年を迎え、自分なりの生活を送れるように願います。

では、楽しいお年を。

[セス]

皆さん、サエンパェノ!

年末に韓国に行ってきました。冬の韓国はとても寒かったです。モンゴルと日本の寒さと違う寒さでした。乾燥した冷たい風が骨に感じるほどでした!そして、ひととびっくり…⇒韓国の女性は上半身は猛冬服ですが、下半身が薄いストッキングにスカートだったので、見るに堪えなかつたです!それでも、韓国は満喫できました。今回の目的は韓国の高校生の制服を着て(レンタルです)、ロッテワールド(テーマパーク)を楽しむことと、世界中で大ヒットした韓国のドラマ「イカゲーム」を体験できる会場に行くことでした!どちらも思う存分に楽しめました。 [ヒシゲ]

あけましておめでとうございます。

昨年は一般社団法人都城国際交流協会の活動につきまして、会員の皆様をはじめ、多くの方の御協力、御支援をいただき、各種イベント等を開催することができました。深く感謝申し上げます。現在、都城市、三股町に居住する外国人は合わせて3000人近くになっています。これからも増加してゆくものと思われます。このような生活環境のなか、当協会は多文化共生理解の為、微力ながら活動を進めてまいりたいと思います。今年もよろしくお願いたします。 [藤元]

やっぱりフランスのチョコレートは美味しい!友人のステファンさんからいただいたクリスマス名物の「パピヨット」というチョコレート。大ファンになりました。 [迫田]

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。年末に帰国した外国人の親友たちに、お土産と土産話をたくさんいただき、嬉しく新年をスタートしたところです。親友の故郷にまた共通のお友達がいて、出会いに感謝する一時でした。 [ソヨ]